

令和3年度のスタートに向けて

173名の新入生を迎え、全校生徒497名、教職員37名で令和3年度をスタートさせました。本校の教育目標は「気づき、学び、行動する生徒の育成」、校訓は「自愛、自学、自立」です。また、校訓の一つ一つに応じて「目指す生徒像」を掲げており、「自愛」に対しては「自他の心を大切にする生徒」、「自学」に対しては「自ら進んで学ぶ生徒」、「自立」に対しては「より良く生きようとする生徒」としています。

本年度は、「生徒も教師も『気づき、学び、行動する』、保護者に信頼され、地域に愛される学校」を目指して、まずは、「生徒にとって何が一番大切なのか」を考え、生徒を中心に置いた学校づくりを進めていこうと考えています。そのためには、生徒には「豊かな人間関係づくり」「自治力の向上」「基礎学力の向上」が大切です。一方、私たち教職員は、生徒や保護者、地域の方々から「信頼される大人」であることが何よりも大切です。授業力や生徒理解力・生徒指導力といった「教師力」を磨き、チームワークを向上させて次代を担う子供たちを心身ともに健やかでたくましく成長させていきたいと考えています。

今年度もコロナ禍の中の学校運営となりますが、昨年度は実施を見送った学校行事や学年行事も今年度は感染症対策をとった上で、できる限り実施できるように検討していきますので、保護者の皆様、地域の皆様、ご理解とご協力、そしてご支援のほど、引き続きよろしく願いいたします。

いずれにしましても、身体的な距離を保ちながらも生徒の「心」を育て、人と人の心の「絆」は強くしていかなければなりません。先行きが不透明な状況が続きますが、どのような困難や課題に対しても強くしなやかに対応できる生徒に育てていきたいと考えております。

令和3年4月

千葉市立緑が丘中学校 校長 長倉 健